

	職場環境要件項目	杜の会事業本部の取り組み
資質の向上	・働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対する喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援（研修受講時の他の介護職員の負担を軽減するための代替職員確保を含む）	自己啓発による資格取得支援を促進するため、勤務予定の調整等を行っている。 より専門性の高い介護技術を習得しようとする者に対する喀痰吸引、サービス提供責任者、マネージメント研修等の受講支援（研修受講時の研修費や交通費の助成、他の介護職員の負担軽減のための代替え職員の確保を含む）
	・研修の受講やキャリア段位制度と人事考課との連動	
	・小規模事業者の共同による採用・人事ローテーション・研修のための制度構築	
	・キャリアパス要件に該当する事項（キャリアパス要件を満たしていない介護事業者に限る）	
労働環境・処遇の改善	・雇用管理改善のための管理者の労働・安全衛生法規、休暇・休職制度に係る研修受講等による雇用管理改善対策の充実	有給休暇取得推進を積極的に行っており、就業規則の改定を行った。
	・ICT活用（ケア内容や申し送り事項の共有（事業所内に加えタブレット端末を活用し訪問先でアクセスを可能にすること等を含む）による介護職員の事務負担軽減、個々の利用者へのサービス履歴・訪問介護員の出勤情報管理によるサービス提供責任者のシフト管理に係る事務負担軽減、利用者情報蓄積による利用者個々の特性に応じたサービス提供等）による業務省力化	介護ソフト等のITC活用による情報共有による業務軽減化により業務負担軽減を行っている。
	・介護職員の腰痛対策を含む負担軽減のための介護ロボットやリフト等の介護機器等導入	介護職員の腰痛防止対策として、腰の負担を軽減するためのコルセット等の器具や利用者の入浴時の補助となる器具等の導入をしている
	・子育てとの両立を目指す者のための育児休業制度等の充実、事業所内保育施設の整備	子育てとの両立を目指す者のための育児休業規定を定め男女共に取得できるよう規定を定めている。
	・ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善	毎日の申し送りや定期的な会議を実施するなど情報共有を徹底している
	・事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成による責任の所在の明確化	事故防止マニュアル等、各種マニュアルの整備とその内容の周知を行っている。
	・健康診断・こころの健康等の健康管理面の強化、職員休憩室・分煙スペース等の整備	年次健康診断の実施、全館禁煙の措置を実施している

	職場環境要件項目	杜の会事業本部の取り組み
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 介護サービス情報公表制度の活用による経営 ・ 人材育成理念の見える化 	ミーティング等で運営等に関する情報を共有している
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の児童・生徒や住民との交流による地域包括ケアの一員としてのモチベーション向上 	地域の行事の参加や児童や生徒の実習受け入れなど交流を図っている。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 非正規職員から正規職員への転換 	契約職員から常勤職員へ転換を求めている職員に対する採用試験の実施
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 職員の増員による業務負担の軽減 	積極的に職員を採用し、一人一人の業務分散させ負担を軽減している。